

# イベント実施報告書（2022. 11. 20）

イベント名称	2022年11月まちっ子の森デー／「石仏見守り活動②」
主催・後援な	主催：六甲山を活用する会 補助：神戸市「地域課題に取り組むNPO等に対する補助」
実施目的・ 主要テーマ	■石仏講座、■石仏めぐりあい散歩 ■森と歴史の散歩道の整備、■石仏ファンの会と交流
開催日時	2022年11月20日（日） 開始 10時 00分～ 終了 14時 50分
開催場所	県立六甲山ビジターセンター、森と歴史の散歩道、シュラインロードの6体の石仏
天 候	天候：曇り時々晴れ間、気温：13℃
イベント 参加者	参加者 子ども1名、大人5名（男子：1名、男性：1名、女性4名）計6名。学生スクラム4名（男性3名、女性1名） スタッフ5名（男性4名、女性1名）。総計15名
チーム運営	講師；斎藤豊和。リーダー；大槻理、平岡早織。本部；久門田充、堂馬英二（5名）。 参加者；子ども1名、大人5名、学生スクラム4名、計10名
実施内容	1.<開始時・活動前半>：10:00ビジターセンター ①催しの趣旨（堂馬）参加者紹介 ②石仏講座：斎藤豊和（唐櫃古道の石仏、文化文政の時代） 2. 石仏めぐりあい散歩／見守り活動11時10分～13時50分 ①第28番石仏までシュラインロードを散策 ②第29番石仏で昼食、③第29番～33番移動、参拝・解説・写真 ③ホテル裏道のササ刈り 2.<活動後半>：ティータイム14時00分～14時50分 ①六甲山ビジターセンターに戻ってティータイム ②「石仏ファンの会」交流、、感想紹介・アンケート 14時50分散（→記念碑台～山上駅～代替バスで下駅）
実施結果	1. 2度目の「石仏見守り活動」を実施した。降雨・強風の天気予報が好転するタイミングをとらえて実施した。ビジターセンターで長めのガイダンス、「石仏講座」を行って、天候の好転を見計らって「石仏めぐりあい散歩」出発した。 2. 「石仏講座」は、斎藤豊和講師にお願いした。六甲山の歴史やシュラインロードの由来から解説されたので、自説の紹介を省略していただいた。 3. 「石仏めぐりあい散歩」は第28番石仏に到着して、解説を加えて参拝した。強風を避けて、第29番石仏前で昼食をとった。 4. 第30番～第33番石仏を解説して参拝した。西分岐に戻って、サイレントリゾート裏道で繁茂したササ刈りを行った。短時間だったが、地域貢献を体感した。 5. ビジターセンターに戻って、斎藤講師に「石仏講座②」として、石仏が設置された時代背景を補足していただいた。アンケート／作文を書き、感想を自由に述べ合った。「石仏ファンの会」には学生スクラムを除いた全員が登録された。
備 考 （会計、記録、 保管資料等）	1. 2回目の参加者3名、初参加3名、スタッフ4名の10名に、実施前日に学生スクラム4名、オブザーバ1名が加わり、総計15名になった。オフシーズンの11月にもかかわらず、参加者を集められた。 2. 開催不能の天気予報が少しずつ好転したので、小雨覚悟で決行した。当日は曇り少雨から晴れ間をのぞかせるように変化した。風速は5mほどで気温は13℃と肌寒かった。野外活動の時間帯は曇り空で天候が保った。 3. 参加者にボランティア活動交通費補助として、交通費（大人 1,500 円、子ども 500 円）を補助した。